

舞子児童デイサービスステップ

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用(令和元年度)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	スペースは十分に確保していますが、その日の利用者数に合わせて活動内容を工夫し、安全面に留意しています。	はい14人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない4人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	2 職員の適切な配置	日によって利用者の人数が変わるので、その日の利用者数に合わせてスタッフの配置を行い、安全面に留意しています。	はい10人 どちらともいえない3人 いいえ0人 わからない6人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	教室内の整理・整頓に努め、誰にでもわかりやすい配置をこころがけています。また、視覚的にわかりやすい掲示を工夫するなど、個人の特性に合わせた配慮を行っています。	はい12人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない6人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃や必要に応じての消毒等、衛生面への配慮を行っています。また季節や子どもたちに興味に合わせた掲示を工夫しています。	はい13人 どちらともいえない3人 いいえ0人 わからない3人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的なミーティング、毎日の情報共有を行い、職員の意見集約、意識統一に取り組んでいます。		今後も継続して行っています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価については、現在のところ実施しておりません。		今後必要に応じて検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	社内研修を定期的に行っております。外部の研修については、必要に応じて受講しております。		今後も継続して行っています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	利用者本人と保護者のニーズを確認し、日々の集団活動と個別活動の様子もふまえて一人一人の課題を見出し、支援計画の作成を行っています。	はい18人 どちらともいえない0人 いいえ1人 わからない0人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	月ごとのプログラムにより集団活動を設定した中で、個別のニーズに合わせて参加方法を工夫し取り組んでいます。 個別活動では利用者本人と保護者のニーズに合わせた活動内容を設定しています。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画については、具体的に分かりやすく支援内容や支援方法について記載しています。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	定期的に支援計画の評価・見直しを行い適切な支援が行えるように取り組んでいます。	はい17人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない1人	今後も継続して行っています。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ全員が意見を出し合い、集約し活動プログラムの立案を行っています。	はい13人 どちらともいえない3人 いいえ1人 わからない2人	今後も継続して行っています。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、休日、長期休暇それぞれに合ったプログラムを組み、きめ細やかな支援を行っています。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	月ごとに活動プログラムを設定し、季節感を取り入れた活動など工夫して実施しています。		今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	管理責任者を中心に毎日の支援開始前にミーティングを行い、支援内容、役割分担についての確認を行っています。		今後も継続して行っています。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	活動終了後にその日の業務報告を行うとともに個別の日報記入を行い、情報の共有化に取り組んでいます。		今後も継続して行っています。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の日報記入、業務報告の記入を行うとともに、定期的に記録の検証を行い支援内容の改善、向上に取り組んでいます。		今後も継続して行っています。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年4回の支援内容の評価及び年2回の支援計画の作成を行い、支援内容の見直しに取り組んでいます。		今後も継続して行っています。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	現在のところサービス担当者会議が行われておりません。		必要に応じて対応していきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて、幼稚園・学校等との情報共有に努めております。		今後も必要に応じて行っていきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	問い合わせ依頼があれば、情報提供出来る体制は整えております。		今後も継続して行っていきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修情報等を提示しできるだけ参加できる様な体制を整備中です。		今後の課題として検討しております。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地引き網体験イベントには、地域の幼稚園等のこども達を招待し、一緒に活動する機会を設けております。	はい3人 どちらともいえない6人 いいえ3人 わからない7人	今後の課題として検討しております。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地引き網体験イベントには、地域の幼稚園等のこども達を招待し、一緒に活動する機会を設けております。		今後の課題として検討しております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時や契約時には、手続きの面や生活面・支援内容について説明を行っています。また、お問い合わせなどあれば、その都度丁寧に説明しております。	はい18人 どちらともいえない0人 いいえ1人 わからない0人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書を提示しながら分かりやすく説明を行っています。	はい16人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない1人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者からの相談があれば、随時対応しておりますが、こちらからの積極的な支援は行っていません。	はい5人 どちらともいえない1人 いいえ7人 わからない6人	今後の検討課題にしております。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日頃から送迎時やシステムの日報にて利用時の様子については報告している。	はい14人 どちらともいえない2人 いいえ1人 わからない2人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談等あれば、出来る限りの対応はしております。	はい4人 どちらともいえない4人 いいえ8人 わからない3人	今後の検討課題にしております。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	参観日や保護者参加型のイベント(地引き網体験)等を行っています。保護者会等は開催していません。	はい2人 どちらともいえない1人 いいえ9人 わからない7人	今後の検討課題にしております。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	利用者や保護者からのご意見、苦情に対しては、対応職員からの報告・連絡・相談を徹底し、迅速かつ適切な対応が行える体制を整えています。	はい7人 どちらともいえない3人 いいえ1人 わからない8人	苦情に対しては、今後も迅速に対応を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	伝える相手によって、わかりやすい様に個別での配慮を行っています。	はい14人 どちらともいえない2人 いいえ1人 わからない3人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報の発行はありませんが、書面及びホームページを通じて保護者様への発信を行っています。	はい12人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない1人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報が含まれる記録等については、細心の注意を払い管理を行っています。	はい18 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない0人	今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルは策定し職員については周知できていますが、現在のところ保護者への周知はできておりません。	はい9人 どちらともいえない2人 いいえ4人 わからない4人	今後は保護者様にも周知していただけるよう提示していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	非常災害に備えて、避難訓練は年に2回実施しています。	はい4人 どちらともいえない2人 いいえ3人 わからない10人	今後は保護者様にも周知していただけるよう提示していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止マニュアルを作成し、年2回の研修を行い適切な対応が行えるように取り組んでいます。		今後も継続して行っています。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在のところ、身体拘束は行っておりません。		身体拘束が必要な状況があれば、利用者・保護者と十分な相談の上、対応していきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーについては保護者からの聞き取り及び書面での提出、医師からの指示書等をご提出いただき事業所内で共有し適切な対応に取り組んでいます。		今後も継続して行っています。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内での共有に取り組んでいます。		今後も継続して行っています。